

大学・地域共創プラットフォーム香川
令和6年度第4回進学・教育部会 議事次第

開催日時：令和6年12月23日（月）15時

開催場所：香川県庁 北館302会議室

議題等

- 1 令和6年度事業の進捗状況及び予算執行状況について
- 2 令和7年度事業計画案及び予算案について
- 3 その他
 - (1) 学校推薦型選抜における推薦書フォーマットの統一化の検討状況について
 - (2) 奨学金制度創設（提案）について
 - (3) 各大学等の入学志願者数の見込みについて
 - (4) その他

【会議資料】

- 1 令和6年度予算及び進捗状況（進学教育部会）
- 2 令和6年度出前講座アンケート回答結果の概要
- 3 MDA（数理 DSAI）教育事業 WG 報告
- 4 令和7年度事業計画案及び予算案（進学教育部会）
- 5 令和6年度「香川わくわく子ども大学」アンケート結果（概要）
- 6 高大連携キャリアデザイン研修 第2回 県内大学・短大合同進学説明会アンケート結果（概要）

【大学・地域共創プラットフォーム香川】
令和6年度第4回進学・教育部会 出席者

《令和6年12月23日(月) 15:00～》 会場：香川県庁 北館302会議室

(敬称略)

	構成員	部会委員所属名	部会委員職名	部会委員氏名（ふりがな）	出欠 状況	代理 出席	代理出席者職名	代理出席者氏名
幹事	徳島文理大学	地域連携センター	センター長	中筋 政人（なかすじ まさと）	○	－		
副幹事	四国学院大学	入試課	課長	山田 祐一郎（やまだ ゆういちろう）	○	－		
県内大学等	香川大学	－	理事・副学長	荒木 伸一（あらき のぶかず）	○	－		
	香川県立保健医療大学	－	副学長	片山 陽子（かたやま ようこ）	○	－		
	高松大学	入学センター	センター長	土井 理裕（どい まさひろ）	○	－		
	香川短期大学	入試センター	センター長	勘原 利幸（かんばら としゆき）	○	－		
	高松短期大学	－	副学長	出木浦 孝（できうら たかし）	○	－		
	せとうち観光専門職短期大学	観光振興学科	教授	田保 顕（たほ あきら）	○	－		
	香川高等専門学校	－	教務主事	吉永 慎一（よしなが しんいち）	○	－		
行政機関	香川県	政策部地域活力推進課	課長	臼山 勇（うすやま いさむ）	○	－		
	高松市	政策局政策課	局次長兼課長	長谷山 隆義（はせやま たかよし）	×	○	政策局政策課 企画担当課長補佐	齋藤 直樹（さいとう なおき）
		政策局政策課 地域活力推進室	室長	藤川 盛司（ふじかわ せいじ）	×	○		

陪席者

構成員等	陪席者所属名	陪席者職名	陪席者氏名（ふりがな）
香川大学	大学教育基盤センター	センター長	高橋 尚志（たかはし なおし）
香川県	政策部地域活力推進課	課長補佐	常金 志信（つねかね し のぶ）
		主任	島倉 恒太（しまくら こうた）
		主任	坂本 未侑（さかもと みゆ）
徳島文理大学	地域連携センター	副センター長	箕田 康一（みた こういち）
		事務職員	岩根 妃公子（いわね いくこ）
P F事務局（香川大学）	地域連携推進課	特命教授	藤澤 一仁（ふじさわ かずひと）
		課長補佐	長岡 元彦（ながおか もとひこ）
		課員	児玉 隆（こだま たかし）

事業区分	取組名	種別	取組の概要	進捗状況	要望額（千円） ※執行額（千円）	産学官共創チャレンジ支援補助金 交付決定額 （事業に要する経費）
2)高大連携・進学推進事業	①出前講座・体験講座等への講師派遣	【継続】	①高校生等を対象とする大学等教職員による出前講座（0） ②小学生を対象とする体験講座（570） ③高校での探究活動に対する大学等教員による助言・指導等（0）	①出前講座：分野別リストを作成し、高校等に配布。各大学等において出前講座を実施中 47件（11/11現在） ②体験講座：「香川わくわく子ども大学」14講座を開催 高松大学（8/24）、徳島文理大学（7/20、7/27、8/3、8/10）、香川短期大学（8/20、8/21、9/28） ③探究型学習支援プロジェクトへの講師派遣：香川県教育研究会「探究部会」へ出席（6/28） 0件（11/11現在）	570 ※709	709 (822)
	②県内大学等合同進学説明会開催	【継続】	県内大学等の合同の進学説明会を県内高校に出向き実施 昨年度から引き続き、県内大学から県内就職した卒業生をロールモデルとして招聘 今年度より、高校側の労力削減のための運営補助・県内全高校への案内を業者に委託	昨年度より実施校が1校増加し、5校で実施。 各大学担当者と来年度の実施内容を検討中。 【実施校】 琴平高校（5/11・277人） 香川中央高校（6/13・274人） 高松中央高校（6/28・303人） 小豆島中央高校（7/19・174人） 高松東高校（9/25・233人）	852 ※836	0
	③合同大学説明会・交流会開催	【継続】	高校教員を対象に県内大学等が合同で説明会・交流会を実施	実施に向けて、県教委や高校と協議 香川中央高校（6/13）、高松中央高校（6/28）、小豆島中央高校（7/19）で実施の県内大学等合同進学説明会の香川県地域活力推進課と高校との事前打合せに出席、教員を対象とした県内大学等合同進学説明会実施に向けて高校教員のニーズ把握を実施 9/25 15:35～16:00 高松東高校にて実施 教員20名参加	0	0
	④高大連携キャリアデザイン研修	【継続】	県高等学校PTA連合会との連携に加え、就職・産業振興部会とも連携し企業団体等による県内企業の特徴、県内に就職することのメリットなど、地元大学への進学に続き地元企業への就職に繋がる内容での保護者を対象とした研修（合同説明会、高P連だよりやホームページでの広報）を実施	大学等合同説明会（11/9） 機関紙「高P連だより」に県内大学等の紹介記事を掲載（10月、2月）	530 ※448	530 (530)
	⑤デジタルキャンパスガイドの効果的な活用	【継続】	令和5年度に作成した、「デジタルキャンパスガイド」を県内外の高校生に情報発信(web広告等) ※Web広告はR5年度に前倒して実施	「デジタルキャンパスガイド」の運用ルールを策定し、掲載情報を更新。 キャンパスガイド訪問者数増加及び夏休み期間中のオープンキャンパスへの誘導を目的に、県内中高校生にチラシ約1万枚配布（7月） その他、Web広告等で情報発信を計画中（12月以降）	913 ※287	0
	⑥ホームページを活用した一元的広報活動	【新規】	新規に専用ページを作成し、進学・教育部会の取組みを一元的に情報発信（出前講座の一覧表など、利用が増えるように）	県内大学等オープンキャンパス案内、香川わくわく子ども大学案内・申込受付フォームなど掲載	75 ※0	0

事業区分	取組名	種別	取組の概要	進捗状況	要望額（千円） ※執行額（千円）	産学官共創チャレンジ支援補助金 交付決定額 （事業に要する経費）
	⑦外国人留学生対象の合同進学説明会	【新規】	外国人留学生を対象とした合同進学説明会を開催	香川県内は予定通り実施 穴吹ビジネスカレッジ日本語学校 7/26 13:30～15:30 当該校にて実施 23名参加 ヒューチャーデザイン日本語学校 7/29 14:00～15:40 当該校にて実施 20名参加 岡山外語学院等は実施見送り 参加校：四国学院大学・高松大学・徳島文理大学・香川短期大学・せとうち観光専門職短期大学・高松短期大学	50 ※0	0
3）大学等連携 強化事業	①大学間の単位互換	【拡充】	多様かつ柔軟な学修を推進するため、県内大学の開設科目の相互履修と単位認定を実施 ※授業科目の共同開発を検討（新規）	履修案内(単位互換提供科目)を関係大学等で共有（3/26） 授業科目の共同開発は検討中	10 ※0	0
	②大学等教員のF D ・ S D 研修の実施	【継続】	大学等教職員研修の共同実施	(1)香川大学危機管理シンポジウム（12/9予定） (2)数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックシンポジウム（3/4予定） (3)地域における高等教育の中長期グランドデザインに係る講演（11/11）	0	0
	③国際交流会（学生）の開催	【継続】	県内大学等の外国人留学生が交流	留学生交流会「うたづDE国際交流」を開催 日時：10月20日（日）10時 場所：香川短期大学 参加者数：8名（中国、インドネシア、台湾、ベトナム、ネパール）	100 ※75	0
	④リスクマネジメント活動	【継続】	災害等に対するリスクマネジメント体制の構築	香川大学危機管理シンポジウム（12/9予定）	0	0
	⑤ 地域における高等教育の中長期デザイン検討会	【継続】	大学等の地域における教育改革や教育改善につなげる中長期デザインを検討（外部講師招聘、先進県視察等）	・外部講師を招聘しての研修会 日時：11月11日(月) 講師：小林浩氏（リクルート進学総研） ・情報交換、検討	100 ※27	0
	⑥数理・データサイエンス・AI教育事業	【継続】	県内高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・AIを習得できるような教育体制の構築・普及	・数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックシンポジウム（3/4予定） ・他県各ブロックにおけるシンポジウム等の案内（随時） ・教材作成、単位互換等に関する検討WGを開催（第1回：10/29、第2回：11/25予定）	0	0
その他	①共同広報活動	【継続】	県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進 ※総会資料に掲載していない	(1)オープンキャンパス日程一覧をホームページに掲載（5/14） (2)高校に設置のパンフレットスタンドに広報資料を随時補充	0	0
	②教学IR	【継続】	様々なデータを収集・分析し、大学等の教育改革・教育改善に活用 ※総会資料に掲載していない	高大連携キャリアデザイン研修（保護者対象進学説明会）でのアンケート調査、分析（11/9）	0	0
	③共同研究の推進	【継続】	地域の課題解決を目的とした産学官連携による共同研究の推進 ※総会資料に掲載していない	大学等教員の研究シーズの公表を検討中	0	0

令和6年度 出前講座

アンケート回答結果の概要（令和6年12月18日現在）

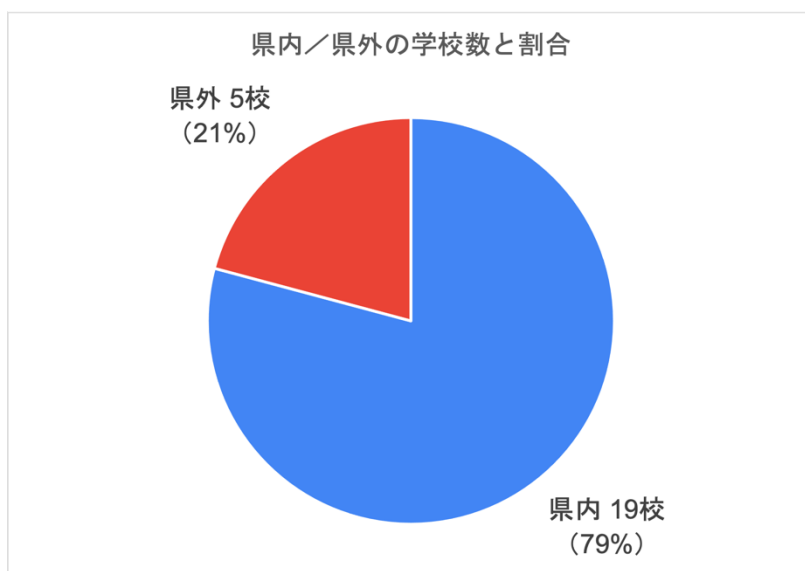
作成：田保顕（せとうち観光専門職短期大学）

- ・回答数：23件

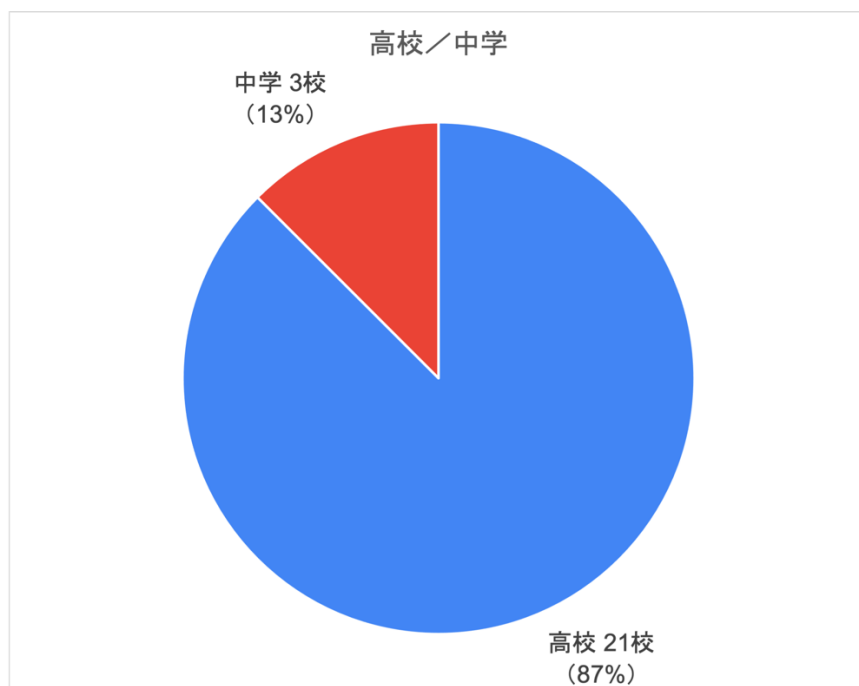
（ただし、1件に2講座分の回答あったため、以下、24件として集計している）

1. 出張先高校／中学内訳

a. 県内／県外



b. 高校／中学



2. 出張講座タイトル

タイトル	度数
歴史災害と地形環境	3
薬物乱用防止教室～薬物の正しい知識を持とう～	3
保育現場における子どもの遊びと生活	3
屋島山上学習	3
手遊びの楽しさを知ろう	2
法学部での学びと国際法・国際連合の世界	1
タバコの健康被害について	1
指人形、布、手作り布おもちゃ、エプロンシアター、 絵本を使って遊ぼう	1
子どもの遊び動画から発達を知ろう	1
寿命について	1
保育士の仕事(3.4.5歳児への遊びの違い)	1
保育基礎 子ども遊びを知ろう	1
高松商業高校のSWOT分析	1
デッサン	1
クリスマス料理とテーブルコーディネート	1
計	24

3. 学問分野

学問分野	度数
人文社会	3
語学	0
法学	1
経済・経営・商学	1
社会学	0
国際関係	0
教員養成・教育学	9
生活科学	1
芸術学	1
総合科学	0
保健衛生学	1
医学	1
薬学	3
理学	0
工学	0
農・水産学	0
観光学	3
その他	0
計	0

4. 講師派遣高等教育機関

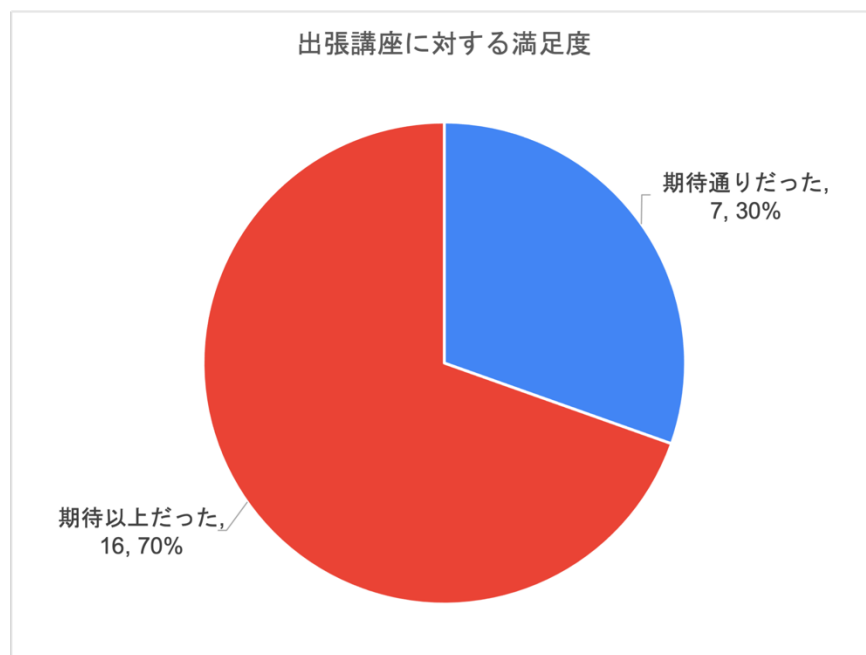
高等教育機関名	度数
香川大学	2
香川県立保健医療大学	1
徳島文理大学	6
四国学院大学	0
高松大学	0
香川短期大学	11
高松短期大学	0
せとうち観光専門職短期大学	4
香川高等専門学校	0
計	24

5. 出張講座に期待していたこと

- ・学部研究、学問研究の材料として
- ・①生徒たちがタバコの害を認識すること、②喫煙行動をとらない大人になること、③周りにいる喫煙者に声をかけるような大人になること
- ・地域の防災に対する関心を高めさせる（防災教育の推進）
- ・歴史や地形の観点から、生徒が自分たちの地域について学んでほしい。また、歴史と地形を重ね合わせることで、複合的に物事を捉えることで見えてくる気づきを実感してほしいと思い、講座を依頼しました。
- ・保育系の進学を考えている生徒が多く選択している科目なので、より専門的な知識を学ばせたかったから。また、進路意識を高めるのにも役立つと思ったから。
- ・実際の保育現場での様子を伺いながら学びたい
- ・将来の薬物乱用防止に向けて、正しい知識の習得のため
- ・実際の保育現場での様子を伺いながら学びたい
- ・保育実習の事前指導として、子どもの遊びと生活を知ってほしい。
- ・授業「探究」で生徒の探究テーマを深めるため
- ・保育実習に参加するに当たり、該当する子どもの発達段階や遊びの特徴について知ってほしいと思い依頼した。
- ・昨今の薬物に関する諸問題の現状と対策について、生徒に知ってほしい。
- ・保育の現場を知り、保育の道に進む意識付けにしたかったから。
- ・地図の読み取り、地形の成り立ちなどについて教科書では読み取れない部分を語ってほしい。
- ・実際現場での様子など
- ・子どもの遊びの現状を知り、保育実習に役立てたい
- ・大学の先生のお話を聞き、身近な地域の歴史を知ってほしい。
- ・専門職短大の学びに触れてほしい
- ・高校で学んだ基礎知識を、大学で学ぶことでさらに深化させてもらいたいため。
- ・屋島の歴史や大学の様子を知ってほしい。

- ・日頃は体験できない美術の授業に触れて欲しい。
- ・行事食の簡単な作り方や楽しみ方を知ってほしい
- ・薬物の正しい知識を中学生に持って欲しい

6. 満足度



7. 改善すべき点・要望など

- ・特にありません。昨年度に引き続き、非常にありがたかったです。
- ・大変幅広く、かつ専門的な見地からのお話で大変勉強になりました。今後もぜひ利用させていただきたいと思います。ありがとうございました。
- ・とても良い機会を得ることができ今後も利用したい
- ・放送機器の突然の不調にもかかわらず、対応していただき、講師の先生にお礼申し上げます。薬物乱用防止教室の講座は大変ありがたく、今後も継続を希望します。
- ・「探究」は少人数でテーマを持つことになるので、本来であれば出張講座の形態は難しいと思っていたのですが、担当の先生がかなり本校生徒の実情（学力）に配慮して、内容をかみ砕いてくださったので、とても感謝しています。
- ・地域連携型出張講義については、来年度以降も継続して行ってほしい。
- ・高校側の問題ですが、2時間連続の構成が望ましいなと思いました。そうすれば、少し活動ができるのではないかと思います。
- ・いつもありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・もう少し時間をゆっくりと取ればよいのですが、改善は難しいかとも思っています。
- ・要望等は特にありません。お忙しいところ学生さんにも来ていただき、生徒たちは充実した時間が過ごせました。ありがとうございます。
- ・大学の講義90分に合わせて、講義をしていただけたので良かった。今後もぜひ依頼したいです。
- ・実技に入る前の導入説明もわかりやすく、面白かったです。ぜひ来年度もお願いしたいです。
- ・講師の先生の海外での経験やたくさんの知識に触れることが多く、教員側も理解が深まる時間でした。

2024.12.23

PF 香川 MDA（数理 DSAI）教育事業 WG 報告 （#1 10.29 #2 11.25）

☐ いくつかの確認点

☐

1. 単位互換制度の1つとして目指せないか？

県内5大学の枠組みをそのまま適用するのは困難

（適用範囲は放送大学を含む5大学のみ、開講大学の特別聴講学生になるのが前提）

※県内5大学の会議での確認

→ 別のカテゴリーの単位互換制度あるいは、大学間連携と位置付けるのも方向性としてはあり得ること win-win の関係になり得る

ただし、拙速は避けて、PFでの実績も作りつつ、並行して双方各々検討

2. 授業やコンテンツの内容と分量

- 1単位 MDAの導入教育
- 概要 + 各分野（各大学）の特色ある切り口
- Moodle等LMS利用（香川大学のシステムを使用）
- 認定制度のリテラシーレベル（の一部？）に利用可
- ただし、既に認定されているなど自大学のものがある場合、使用マストでなく選択科目の1つとして提供、学生の履修を促す

3. 対象学生と人数

- 1年次向け
- 基本的に全学生の対応可に（定員ベースで約2,500）

4. 継続年限（何年、続けるのか）

- 2028年度が（一応の）PF香川の事業区切りであるので、2028年までを当面目指す
24年構想、25年準備、26年試行、27-28年本格実施、その後は、28年までに検討

5. アクセスレベル（IDによるアクセス制御、ダウンロードの可否など） → 提案

6. セキュリティレベル（コンテンツやログ情報をどこまで守るのか） → 香川大

7. 実施・継続のための予算 → 提案

8. 実施・継続のための人材（授業実施者、メンター、システム技術者） → 提案

☐ 具体案 大学別ゲスト ID 方式（仮称）

☐

- 香川大学 Moodle にコンテンツをアップロードする
- 各大学に共通アクセス用のゲスト ID を 1 個ずつ提供する
ID_A (A 大学用 ID)、ID_B (B 大学用 ID)、ID_C (C 大学用 ID)、、、
- A 大学の学生は ID_A を用いて香川大学 Moodle にアクセスしてコンテンツ視聴する
B 大学の学生は ID_B を用い、C 大学の学生は ID_C を用いる
- 同一時間に同時に ID_A を使用しアクセスする事は可能（ゲストアカウントのため）
- 学生の出席管理等はできないので、各大学において提出させたレポートのチェックなどで対応
- また、成績評価および単位認定は各大学で行う
- 費用について、Moodle 運用手数料のみ（またはそれに替わる物品など）PF から香川大へ支払う

運用上の注意点

共有アカウントの一般的なセキュリティに注意が必要

1. アカウントの乗っ取りや不正利用（ユーザが SNS や関係のない他人に伝えてしまうことも含む）
 - ◇ 完全に不正な利用の発生自体は防ぐことは難しい（また、不正利用ユーザを特定するのも難しい）
2. 意図しない情報の漏えい（必要以上の情報にアクセスできてしまう設定側の問題）
 - ◇ 授業実施者には、同アカウントでアクセスできる権限や範囲（コース）を狭くしていただく
 - ◇ アカウントの発行を行う教務管理者と相談し、共有アカウントの有効期限や削除のタイミングを事前にポリシーとして定めてから運用する（閉講後削除し、翌年には使いまわさないなど）

☐ おおまかな予定

2024 年

11/25 WG #2 原案策定

12/23 進学・教育部会 原案審議 MDA 委員会（仮）発足へ

2025 年

1 月末 委員会メンバー推薦

2 月（または 3 月） 委員会発足 実務作業へ

8 月頃 コンテンツ完成

26 年試験運用開始へ向けての学内作業（シラバスなど）+Moodle 等準備

2026 年 試験運用（試行）

2027 年 本格運用

2028 年 本格運用 2 年目 事業継続の判断 （PF 香川の事業区切り年？）

(様式 1)

令和 7 年度事業計画及び予算 (案) (進学・教育部会)

令和 7 年度事業計画及び予算			
取組み名	取組み内容	令和 7 年度予算 (千円)	令和 7 年度補助金 申請額 (千円)
高大連携等による県内高校等からの進学推進事業			
(1) (継) 出前講座・体験講座等への講師派遣 ① 出前講座 ② 香川わくわく子ども大学 ③ 探究型学習支援プロジェクト	(1) ① 高校生等対象の大学等教職員による出前講座を実施 ② 小学生等を対象とした体験講座を開催 ③ 高校での探究活動に対する大学等教員による助言・指導等を実施	(1) 550 (① : 0, ② : 550, ③ : 0)	(1) 800 (② 800)
(2) (継) 県内大学等合同進学説明会開催	(2) 合同の進学説明会を県内高校に出向き、県内大学から県内就職した卒業生を加えて実施	(2) 100	(2) 0
(3) (継) 教員対象県内大学等合同進学説明会開催	(3) 高校教員を対象に県内大学等合同進学説明会や P T A 総会と同日に、県内大学等が合同で説明会を実施	(3) 0	(3) 0
(4) (継) 高大連携キャリアデザイン研修	(4) 県高等学校 P T A 連合会との連携による保護者対象の研修事業を実施 (① 合同説明会、② 機関誌やホームページでの広報)	(4) 300 (① : 200, ② : 100)	(4) 500 (① : 400, ② : 100)
(5) (継) デジタルキャンパスガイドの効果的な活用	(5) W e b サイト「かがわキャンパスガイド」を活用した県内外の高校生への情報発信	(5) 1,005	(5) 0
(6) (継) 共同広報活動	(6) オープンキャンパス日程の周知、パンフレットスタンドを活用した広報などを共同で実施	(6) 0	(6) 0
(7) (継) 外国人留学生対象の合同大学進学説明会	(7) 外国人留学生を対象とした進学説明会を合同開催	(7) 30	(7) 0

県内大学等魅力向上連携事業			
(8) (継) 大学等間の単位互換	(8) 他大学等が提供する授業科目を履修し、単位を修得 新たに授業科目の共同開発を検討	(8) 10	(8) 0
(9) (継) 大学等教職員の F D ・ S D 研修	(9) 大学等教職員研修の共同実施	(9) 0	(9) 0
(10) (継) 国際交流会（学生）の開催	(10) 県内大学等の外国人留学生交流会を実施	(10) 100	(10) 0
(11) (継) リスクマネジメント活動	(11) 災害等に対するリスクマネジメント体制の構築	(11) 0	(11) 0
(12) (継) 地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会	(12) 大学等の地域における教育改革や教育改善につなげる中長期グランドデザインを検討（外部講師招聘）	(12) 100	(12) 0
(13) (継) 数理・データサイエンス・A I 教育事業	(13) 県内高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・A I を習得できるような教育体制の構築・普及	(13) 700	(13) 0
(14) (継) 共同研究の推進	(14) 地域の課題解決を目的とした産学官連携の共同研究の推進	(14) 0	(14) 0
(15) (継) 教学 I R	(15) 様々なデータを収集・分析し大学等の教育改革・教育改善に活用	(15) 0	(15) 0
合 計		2, 895（千円）	1, 300（千円）

注意：

- ・令和7年度、新規取組みは(新)、継続取組みは(継)、廃止取組みは(廃)と取組み名の頭に付してください。
- ・産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金に採択された場合と採択されなかった場合の2通りを記載してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】出前講座・体験講座等への講師派遣
実施主体	①出前講座：せとうち観光専門職短期大学 ②香川わくわく子ども大学：徳島文理大学 ③探究型学習支援プロジェクト：四国学院大学
連携団体	①県内大学等 ②県内大学等、自治体、産業界（具体的連携先は未定） ③県内大学等
事業目標	大学等の特色を生かして地域の教育活動を支援する。
事業内容	①高校生等対象の大学等教職員による出前講座を実施する。 ②小学生等を対象とした体験講座を大学等が協力して開催する。 対象を中学生まで広げ、講座開設主体に企業や地域を加える。 ③高校での探究活動に対する大学等教員による助言・指導等を実施する。
主な実施 スケジュール	①令和7年5～6月：準備、講座一覧配付・案内 令和7年5～令和8年3月：講座実施 ②令和7年5～7月：講座開設準備、広報 令和7年7～11月：講座実施 ③令和7年5～6月：校長会、高校等で説明・案内 令和7年6～令和8年3月：教職員派遣

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
報償費・謝金		10,000	②講師謝金
需用費		450,000	②消耗品（材料等）
役務費		30,000	②保険料
チラシ作成・印刷費		310,000	②広報費用等
合計	0	800,000	

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
報償費・謝金	10,000		②講師謝金
需用費	450,000		②消耗品（材料等）
役務費	30,000		②保険料
チラシ作成・印刷費	60,000		②広報費用等
合計	550,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】県内大学等合同進学説明会開催
実施主体	香川県
連携団体	県内大学等
事業目標	県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進する。
事業内容	合同の進学説明会を県内高校に出向き、県内大学から県内就職したロールモデルの卒業生を加えて実施
主な実施 スケジュール	令和7年3月 : 実施高校募集(1次募集) 令和7年5月 : 実施高校募集(2次募集) 令和7年6～12月 : 合同進学説明会実施

(採択)

(単位:円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
報償費・謝金			
合計			

(不採択)

(単位:円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
報償費・謝金	100,000		OB・OG への謝金
合計	100,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】教員対象県内大学等合同進学説明会
実施主体	四国学院大学、せとうち観光専門職短期大学
連携団体	県内大学等
事業目標	県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進する。
事業内容	県内大学等合同進学説明会やPTA総会と同日に、高校教員を対象に県内大学等が合同で説明会を実施する。
主な実施 スケジュール	令和7年4～6月：校長会、高校等で説明・募集 令和7年5～10月：開催

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計	0	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】高大連携キャリアデザイン研修
実施主体	高松大学
連携団体	県内大学等、香川県高等学校PTA連合会、香川県、進学情報関連企業、映像制作会社
事業目標	県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進する。
事業内容	香川県高等学校PTA連合会との連携による保護者対象の研修事業を実施する。 ①大学等合同説明会 ②機関誌やホームページでの広報
主な実施 スケジュール	令和7年5～12月：準備、広報活動 ①令和7年11月：大学等合同説明会開催 ②令和7年6月：高P連ホームページ上での各大学等のPR ③令和7年10月、令和8年2月：高P連だより発行

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
旅費		10,000	講師旅費
報償費・謝金		40,000	講師謝金
委託料		250,000	Live 配信・看板等
使用料及び賃借料		100,000	国際会議場
チラシ作成・印刷費		100,000	高P連だより2回(1P:印刷・配送)
合計	0	500,000	

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
旅費	10,000		講師旅費
報償費・謝金	40,000		講師謝金
委託料	50,000		看板等
使用料及び賃借料	100,000		国際会議場
チラシ作成・印刷費	100,000		高P連だより2回(1P:印刷・配送)
合計	300,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】デジタルキャンパスガイドの効果的な活用
実施主体	香川県
連携団体	県内大学等
事業目標	中学・高校教員の進路指導や生徒・保護者の進路選択にあたって役立つ情報を集約化し、県内大学等や香川県の魅力を発信する Web サイト「かがわキャンパスガイド」について、チラシの作成及び Web 広告を実施することで、若者の県内定着促進を図る。
事業内容	チラシの作成・配布及び県内外の高校生への情報発信強化
主な実施 スケジュール	令和7年2～3月： 効果的な情報発信についてスケジュール等を関係者で協議 令和7年4月以降： チラシ作成、Web 広告掲載、中学・高校への配布・周知 等

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
委託料	660,000		かがわキャンパスガイド周知のための Web 広告掲載
チラシ作成・印刷費	345,000		県内中高 (114 校) 等への周知チラシ制作 18,730 部
合計	1,005,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】共同広報活動 ※運営委員会・総会資料に掲載しない事業
実施主体	高松大学、徳島文理大学
連携団体	県内大学等
事業目標	県内大学等への理解を深め、県内高校生の県内大学等進学を促進する。
事業内容	オープンキャンパス日程の周知、高校に設置のパンフレットスタンドを活用した広報などを共同で実施する。
主な実施 スケジュール	令和7年3月：オープンキャンパス日程をホームページに掲載 令和7年4月～令和8年3月：準備、広報活動

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計	0	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】外国人留学生対象の合同大学進学説明会開催
実施主体	香川短期大学
連携団体	県内大学等
事業目標	県内大学等への理解を深め、外国人留学生の県内大学等進学を促進する。
事業内容	外国人留学生を対象とした説明会を合同開催する。 穴吹ビジネスカレッジ日本語学科、国際ビジネス日本語学校、フューチャーデザイン日本語学校の3校で実施
主な実施 スケジュール	令和7年4～7月：検討、準備 令和7年8～9月：説明会開催（予定）

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
使用料及び賃借料	30,000		説明会場使用料
合計	30,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】大学等間の単位互換
実施主体	香川県立保健医療大学
連携団体	県内大学等
事業目標	県内大学等における単位互換の取組を促進し、より充実した学びを大学生等に提供する。
事業内容	他大学等が提供する授業科目を履修し、単位を修得する。 新たに授業科目の共同開発を検討する。
主な実施 スケジュール	令和7年2～3月：単位互換科目調査、履修案内 令和7年4月～令和8年2月：単位互換科目履修 令和7年4～10月：授業科目の共同開発

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
役務費	10,000		履修案内送付料
合計	10,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】大学等教職員のFD・SD研修
実施主体	香川大学
連携団体	県内大学等
事業目標	授業内容や授業方法の質向上、大学運営や教育支援活動の資質向上を図る。
事業内容	主な研修は以下のとおり実施する。 ①地域における高等教育の中長期グランドデザインに係る研修 ②危機管理に係る研修 ③数理・データサイエンス・AI教育に係る研修
主な実施 スケジュール	令和7年4～8月：準備 令和7年9月～令和8年3月：実施

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計	0	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】国際交流会（学生）の開催
実施主体	香川高等専門学校
連携団体	県内大学等、香川県
事業目標	県内大学等の外国人留学生や日本人学生との交流を通じて、地域の伝統・文化等の理解、相互理解、友好関係の深化を図る。
事業内容	留学生交流会の開催（学生祭での実施を予定）
主な実施 スケジュール	令和7年5～11月：準備、募集、実施

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額（PF 予算）	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額（PF 予算）	補助金申請額	備考・内容
旅費	50,000		
報償費・謝金	50,000		アンケート謝礼
合計	100,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】 リスクマネジメント活動
実施主体	香川大学
連携団体	県内大学等
事業目標	災害等に対するリスクマネジメント体制を構築する。
事業内容	リスクマネジメント体制構築の検討及び香川大学危機管理シンポジウムに参加する。(SD研修を兼ねる)
主な実施 スケジュール	令和7年5～12月：リスクマネジメント体制構築の検討 令和7年10～11月：シンポジウム案内 令和7年12月：シンポジウム開催

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計	0	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会
実施主体	徳島文理大学
連携団体	県内大学等
事業目標	「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」を念頭に、長期的な高等教育の展望、教育の質の保証等について議論し、大学等の地域における教育改革や教育改善を図る。
事業内容	大学等の地域における教育改革や教育改善につなげる中長期グランドデザインを検討する。（SD研修を兼ねる）
主な実施 スケジュール	令和7年7～8月：準備（講師選定等） 令和7年9～10月：講演会開催

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額（PF 予算）	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額（PF 予算）	補助金申請額	備考・内容
旅費	70,000		講師旅費
報償費・謝金	30,000		講師謝金
合計	100,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】数理・データサイエンス・A I 教育事業
実施主体	香川大学
連携団体	県内大学等
事業目標	県内高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・A I を習得できるよう教育体制の構築・普及を図り、共同授業を実施する。
事業内容	リテラシーレベルの授業を共同で作製し実施する。 教育体制構築に係る情報交換、他県各ブロックにおけるシンポジウム等の随時案内、研修会の実施等を行う。(S D 研修を兼ねる)
主な実施 スケジュール	令和7年4月～令和8年3月：教育体制構築に係る情報交換、他県各ブロックにおけるシンポジウム等の随時案内 令和7年4月～8月：授業コンテンツの作製 令和7年9月～令和8年3月：令和8年試験運用開始に向けての準備 令和8年3月：研修会開催

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
通信費	300,000		クラウド使用料
消耗品費	400,000		Adobe Creative Cloud×9ライセンス
合計	700,000	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】共同研究の推進 ※運営委員会・総会資料に掲載しない事業
実施主体	徳島文理大学
連携団体	県内大学等、県内自治体、県内産業界
事業目標	地域の課題解決を目的とした産学官連携の共同研究を推進する。
事業内容	大学等のシーズの公表、自治体や産業界のニーズとのマッチングなど、共同研究を推進する環境整備を行う。
主な実施 スケジュール	令和7年4月～令和8年3月 シーズの公表、シーズ・ニーズのマッチングの機会創出

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計	0	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

(様式2)

部 会 名	進学・教育部会
取 組 名	【継続】教学 I R ※運営委員会・総会資料に掲載しない事業
実施主体	徳島文理大学
連携団体	県内大学等
事業目標	様々なデータを収集・分析し、大学等の教育改革・教育改善に活用する。
事業内容	高校の生徒、教員、保護者などを対象としたアンケート調査などを行い大学等への進学に関するデータを収集・分析して、学生募集等に活用する。
主な実施 スケジュール	令和7年4月～令和8年3月：準備、データ収集、分析

(採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計			

(不採択)

(単位：円)

経費区分	金額 (PF 予算)	補助金申請額	備考・内容
合計	0	0	

(注1) 経費を記載したときは、備考・内訳欄に詳細記入してください。

(注2) 経費区分欄が足りないときは、行挿入してください。

(注3) 産学官共創チャレンジ支援補助金に申請する事業については、補助金申請額にその額を記入してください。採択された場合と採択されなかった場合の2通り作成してください。

令和 6 年度「香川わくわく子ども大学」アンケート結果(概要)

会 場	講座名	実施日	参加組数
香川短期大学	みんなで作ろう！かがわのおいしい行事食 食育教室	8/20(火)	25
	みんなで作ろう！かがわのおいしい行事食 スイーツ教室	9/28(土)	17
	人工イクラ・キャビアを作ろう	8/21(水)	19
	電子レンジで押し花を作ろう	8/21(水)	12
高松大学	キラキラ鉱物万華鏡を作ろう	8/24(土)	43
	わくわく、元気になる声出しに挑戦しよう	8/24(土)	11
徳島文理大学	コンピュータでプログラミング	7/20(土)	9
	ミクロの世界を観察しよう	7/27(土)	21
	カラダの不思議 ～体の代わりをする機器に触れてみよう	7/27(土)	20
	おかしな処方せん	8/ 3(土)	23
	エックス線で透視してみよう	8/ 3(土)	19
	辞書で遊ぼう	8/10(土)	6

参加組数 225 組 アンケート回収数 224 枚

1 「香川わくわく子ども大学」に参加した理由(動機)は何ですか。(複数回答可)

- ア. 講座の内容に興味があったから 164 (67.8 %) エ. 家族に勧められたから 55 (22.7 %)
 イ. 自由研究に役立つから 22 (9.1 %) オ. その他 16 (7.1 %)
 ウ. 学校の先生に勧められたから 1 (0.4 %)

2 講座の内容を理解できましたか。

- ア. よく理解できた 134 (59.8 %) ウ. あまり理解できなかった 4 (1.8 %)
 イ. 理解できた 86 (38.4 %) エ. まったく理解できなかった 0 (0.0 %)

3 講座の内容に満足できましたか。 ※ 無回答 1

- ア. とても満足できた 160 (71.7 %) ウ. あまり満足できなかった 2 (0.9 %)
 イ. 満足できた 61 (27.4 %) エ. まったく満足できなかった 0 (0.0 %)

4 講座に楽しく参加できましたか。 ※ 無回答 1

- ア. とても楽しかった 174 (78.0 %) ウ. あまり楽しくなかった 5 (2.2 %)
 イ. 楽しかった 44 (19.7 %) エ. まったく楽しくなかった 0 (0.0 %)

5 「こんな講座があったらいいなあ」と思うような講座があれば、その内容を書いてください。(抜粋)

- ・魚の解剖実験 ・グループを作ってゲーム対戦 ・大学内の探検 ・算数講座 ・色の実験
- ・実験や作業がたくさんある講座 ・虫に関する講座 ・脈の名前を知る(心電図)講座 ・医療系
- ・音楽の講座 ・「マイクラフト」で社会を学ぶ ・宇宙や恐竜の講座 ・シーグラスでの作品作り
- ・科学の研究講座 ・工作系の講座 ・演技指導 ・子どもの料理 ・クッキー、ケーキ作り
- ・生活に生かせる講座(料理教室や手芸・工作教室など) ・せっけん作り ・つかめる水作り
- ・子どもにとって身近なものにテーマをおいた講座(食べ物や環境問題など)



「みんなで作ろう！かがわのおいしい行事食」



「人工イクラ・キャビアを作ろう」



「電子レンジで押し花を作ろう」



「キラキラ鉱物万華鏡を作ろう」



「わくわく、元気になる声出しに
挑戦しよう」



「コンピュータでプログラミング」



「ミクロの世界を観察しよう」



「カラダの不思議」



「おかしい処方せん」



「エックス線で透視してみよう」



「辞書で遊ぼう」

高大連携キャリアデザイン研修 第2回 県内大学・短大合同進学説明会 アンケート結果(概要)

日時:令和6年11月9日(土)13:00~16:15 会場:シンボルタワー かがわ国際会議場

対象:県内高校 保護者・生徒・教員 参加者数:会場 約80人、オンライン 約30人

●大学・短大による説明の評価(回答者数64人:保護者50、教職員7、高校生6、不明1)

- | | | |
|------------|-------------|-------------------------|
| ・とても良かった | 27人(42.19%) | :保護者22、教職員1、高校生4 |
| ・良かった | 28人(43.75%) | :保護者22、教職員3、高校生2、回答者不明1 |
| ・あまり良くなかった | 5人(7.81%) | :保護者2、教職員3 |
| ・回答なし | 4人(6.25%) | :保護者4 |

1 大学・短大による説明について(抜粋)

(1)大学・短大の説明が「とても良かった」「よかった」と回答した参加者の意見

【良かった点】

- ・子どもの進学について勉強ができた。参考にして大学選びをしていきたい。
- ・子どもに何が合うか、どういったことをしたいのか一緒に考えてより良い大学に進学させたい。
- ・ここに来なければわからないことがたくさんあった。
- ・香川大学の先生と個別に説明を聞けてすごくためになった。

【理解できた点】

- ・各大学等の特色、魅力、アピールポイント、力を入れていること、専門的な学び、資格取得、目指している新しい学び、国公立大と私立大の違い、大学選びにおける親世代と現在との違い

【県内大学等への評価】

- ・県内には魅力的な選択肢がたくさんあると感じた。
- ・県内で様々な教育が受けられることが分かり有意義であった。
- ・地元の大学の説明を聞き、イメージが変わった。各大学の進化の取組みがよく伝わってきた。
- ・県外の学校ばかり見ていたが、もう少し県内の学校にも目を向けてみたい。

【要望】

- ・細かい学部の説明ではなく、ざっくりとした我が校の特徴を言ってくれた方が比較をしやすかった。
- ・保護者の目にとまる「つぶしが効くか」を暗に伝える学校が多かった。ここに行きたいと思えるプレゼンをしてほしい。専門性の高い大学は良かった。
- ・奨学金について話してくれる学校が少なかったなので、そこを教えてほしい。
- ・保護者の目にとまる「つぶしが効くか」を暗に伝える学校が多かった。ここに行きたいと思えるプレゼンをしてほしい。専門性の高い大学は良かった。

(2)大学・短大の説明が「あまり良くなかった」と回答した参加者の意見

- ・県内に残っても学べる内容は似ていること、特色はあまりないと感じた。最後の香大であったが学びたい学科があるかが大切。
- ・聞きたかった大学の説明が聞けなかった。
- ・短過ぎる。気になった部分のスクリーン内容の文字が小さくて読めなかった。
- ・ありふれた大学説明で魅力を感じなかった。資格取得や履修内容ばかりで興味なかった。

2 今後、大学・短大による説明では、どのような情報を知りたいですか。(抜粋)

(1)大学・短大の説明が「とても良かった」「よかった」と回答した参加者の意見

- ・教育方針 ・プログラムの特徴 ・就職支援や資格取得支援の状況 ・インターンシップ ・魅力
- ・特色 ・授業料 ・奨学金 ・更なる進化・改革 ・新たな取組 ・オープンスクールの日程
- ・取得できる資格 ・大学生活 ・実就職率 ・国立大学の最新情報
- ・学生に準備してくれる安心感のある施策、この大学で学びたい、成長したいと思わせるプレゼン
- ・もっと回数を増やしてほしい ・今回の説明ではパンフレットを見るだけで十分

(2)大学・短大の説明が「あまり良くなかった」と回答した参加者の意見

- ・今高校生が何をしたいかあまりないと思う。学びが楽しいと訴える魅力ある学校を期待する。
- ・香川大学のように学部ごとにこんな事を聞くなど、今やっておくことなど。
- ・資格取得後の就職、香川の企業や公務員になるために大学側が学生にどう関わるか、大学 4 年間でどんな人材に育てるか具体的に知りたい。

3 県内の大学・短大に対するご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。(抜粋)

(1)大学・短大の説明が「とても良かった」「よかった」と回答した参加者の意見

- ・学校に出向いてきてほしい。透明感のあるオープンスクールを望む。
- ・学部、資格、就職先の数字や名前だけでは、子どもたち学生がただの成果やハクをつけるための素材にされてしまっているように感じるが多い。
- ・この大学と関わることで、どのような人生の道筋が消えるのか、この大学ならどれだけ安心して自分の道を探せるのか、どれだけワクワクできるのか、明るいビジョンを見せてほしい。
- ・県外の有力な大学では、明確なビジョンと大学が進化し続ける姿を示しており、大学選びの大きな助けとなる情報発信とそれに伴う変革をされていて、今のままの香川では、そのような魅力を感じない。
- ・グループに分けて必要な情報が得られる説明会でもよかった。必要な時間が足りない気がした。
- ・全学部学科の説明も簡単に行いながら、文系理系で選択出来る説明会。
- ・県内で進学したくなる魅力的な事、他にはない新しい事へチャレンジしている事、進化している事を知りたい。県外から来た学生が香川で就職したいと思えるような取組みもあれば聞いてみたい。
- ・学校説明の他に、受験の内容をもう少し具体的に説明も欲しかった。
- ・教育改革や進化のための取組みがよくわかった。魅力ある大学として進化して欲しい。
- ・香川はすごく住みやすい県であるので、県外に流出してしまう子供たちが香川の大学を選択したいと思うように、もっと改革していく必要がある。学校を選ぶ時の魅力をもっとアピールしてほしい。
- ・県外の大学・短大を選択せずに、進学できる学部・学科をもっと創り出してほしい。
- ・県内の専門学校の手合説明会もあれば参加したい。
- ・気になっていた大学以外の学校紹介も聞け、多種多様な学科ができていることも知れた。
- ・香川大の説明が良かった。保護者が本来求めている説明だったように思う。
- ・地元の企業との連携強化、協働での研究(地域の課題解決)、地域への学生の参加、連携など
- ・個別相談に丁寧に対応いただいた。広報・PRが弱く、皆さん知らなかった。

(2)大学・短大の説明が「あまり良くなかった」と回答した参加者の意見

- ・難しいと知りつつもやはり内向きにならず、県外に向けても魅力を発信できる取組みを期待する。
- ・香川県や田舎から県外や都会に出たがる高校生が増えていると思う。地元で進学したい、就職したい、香川でいてもらえるような魅力を大学や企業に求める。そうでなければ、いい人材は香川から出ていく。進学は県外でも香川にUターンしたくなるような魅力ある環境を望む。高校生が本気で香川の大学に入りたくなるように大学側も頑張ってもらいたい。